

甲府市上今井町「安心・安全・学びの街」 『あさひ』「アタウン』

分譲地の販売を開始 ACTIVE KUMIAI

山梨県不動産協同組合

山梨県不動産協同組合（Y-LAND）は、7月末に甲府市上今井町に「あさひリニアタウン」分譲地の販売を開始した。敷地面積が約5万2千平方メートルと広く、県内に事業所を持つハウスメーカーとの共同事業として開発を行った。

あさひリニアタウンとは、日が昇るようになると言う意味から「あさひ」、リニア中央新幹線の開通の先駆として「リニアタウン」と名付けられた。

現地は、リニア駅建設予定地から2kmほどにある工場跡地で、170区画の大規模な分譲地となっている他、「安心／安全・生活利便性・豊かな自然・文教地区」と4つのコンセプトから構成されている。

「安心／安全」とは、全戸ホームセキュリティ、オープン外構による防犯や通学時の警備員巡回など安心して暮らせる街づくり。「生活利便性」は、中央自動車道、平和通り、環状線が近く、スーパーマーケット、リニア駅、スマートICの建設計画や、甲府駅までのシャトルバス運行計画もあり、生活利便性の良い環境。「豊かな自然」とは、静かで緑豊かな小瀬スポーツ公園、曾根丘陵公園も近く最適な環境。「文教地区」として、甲府南高校、甲府商業高校、城南中学校、山城小学校、駿台小・中学校などの教育機関に恵まれている。

組合では、4つのコンセプトを活かし、毎日の生活を快適に便利に過ごして頂き、「安心・安全・学びの街」として理想の暮らしを育む街を目指して行きたいと考えている。今後は、JR甲府駅までのシャトルバス運行、徒歩圏内にはスーパーマーケットの建設やリニア中央新幹線の駅建設も計画されており、時代のニーズにマッチした質の高い街づくりに期待が集まっている。



あさひリニアタウン

TOPICS · · · · ·